

2013年2月7日

盛岡市長 谷藤 裕明 様

日本共産党盛岡市議会議員団

庄子 春治

鈴木 礼子

高橋 和夫

神部 伸也

鈴木 努

東日本大震災被災者支援等に関する緊急申し入れ

東日本大震災津波から2年を迎えようとしておりますが、被災者の生活再建と生業の再生への取り組みは緒に就いたばかりです。

盛岡市で避難生活を送っておられる被災者の方々も2度目の厳しい冬を過ごしています。今冬は10年に1度という厳しい寒さに加え、灯油代の高騰は18リットル当たり1800円(配達)台に突入するという状況で、被災者のいのちと暮らしがおびやかされており、緊急に支援対策をとることが求められています。

また、岩手県は事業所支援のグループ補助金の第6次募集を2月1日から15日の期間で急ぎ実施しました。さらに、被災者の国保医療費、介護保険利用料、後期高齢者医療費、障がい福祉サービスの免除措置を来年度も継続する方針を固め、2月県議会に予算案を提案するという事です。

盛岡市もこの間、復興支援対策につきましては努力をしてきたところですが被災者を取り巻く状況の変化等に応じた機敏な支援対策を講じることが求められています。

以上のことから、被災者支援等につき下記の通り申し入れ致します。

記

- 1、 盛岡市内で暮らしておられる被災者に対して、灯油代の補助を行う「福祉灯油」を実施すること。合わせて「福祉灯油」については、被災者とともに、低所得による生活困窮世帯も対象にすること
- 2、 被災者の国保医療費、介護保険利用料、障がい者福祉サービス等への免除措置を4月以降も継続すること。国復活を強く求めること。
- 3、 県の第6次グループ補助金の募集は、内陸も対象とした事業は事実上最後となることから、盛岡市内の希望する事業者に対して周知を徹底し、必要な応募への支援の行うこと。

以上

